

道教委との意見交換会・各課懇談会について（渡邊事務局次長）

今年度は道中が主担当となり道教委との協議を進め、関係の皆様のをいただきながら準備を行い、予定通り会合で行うことができた。道教委からは、教育長、教育部長、学校教育監、道研所長、総務政策局長、ICT教育推進局長、指導担当局長、教育指導監が、道小からは、会長、副会長、5役、経営部長、対策部長、各部副部長が出席した。

この意見交換会は、「学校の状況をざっくりばらんに伝えてもらいたい。」という道教委の考えで、昨年度から名称が変更され、道教委主催で行われている。テーマを「ICTを活用した学校の教育活動の推進」として、教育部長の池野様の進行により会が進められた。それぞれの地区の現状や課題等について意見交換させていただいた。この内容については、今後発行される、道小情報・道中だより号外を参照いただきたい。

各課懇談会については、今年度は道中が主担当だった。懇談のテーマは、「新型コロナウイルス感染症対策と学びの保障」「危機管理と生徒指導」「国・道の施策と教職員の資質能力の向上」の3つ。挨拶、提言、運営をしていただいた皆様には心より感謝申し上げます。分科会の様子については、参加いただいた3名の副会長様より順に報告いただく。

来年度は道小が主担当となる。資料1、2ページの反省と申し送りを参考に道教委と話し合いながら計画的に進めることが必要になる。